

見本

発行番号 号
発行日※※※年 ※※月 ※※日

校正証明書

依頼者 *****株式会社 殿
製造者 株式会社 エー・アンド・デイ
校正日 ※※※年 ※※月 ※※日
校正結果 別紙 検査成績書のとおり

品名	型式	製造番号
電子天秤	GX6000	14※※※※
*****	*****	*****
*****	*****	*****

上記製品は、別紙検査成績書のとおり校正された事を証明致します。
尚、検査に使用した標準器は、国家標準もしくは国際標準にトレーサブルです。
使用標準器

標準器名	型式	製造番号	管理番号	有効期限
検査用分銅	円筒型	*****	MK-113	****/**/**
検査用分銅	増おもり	*****	MK-130	****/**/**
検査用分銅	増おもり	*****	MK-131	****/**/**
検査用分銅	増おもり	*****	MK-132	****/**/**

見本

検査成績書

発行番号

K12※※※※※号

検査年月日	※※※※年 ※※月 ※※日	総合判定	承認	検査
型式	GX6000			
製造番号	※※※※※※			
検査場所	研精工業株式会社			
温湿度	24.0 ℃ 51 %RH			
検査条件	* 調整前 ***** 調整後 *			

使用検査装置	標準器名	管理番号
	検査用分銅	MK-113/MK-130/MK-131/MK-132
	検査用分銅	****
	****	****

◎性能検査 (大レンジ:秤量 6100g /最小表示 0.1g) (小レンジ:秤量 ** /最小表示 **)
 (以下の検査値データの単位: g)

1. 繰り返し性 (検査荷重: 6000g / 判定基準: S.D 0.1g)

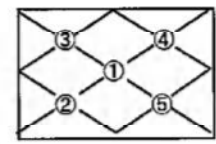
	大レンジ		小レンジ	
	零 値	荷重値	零 値	荷重値
1回目	0.0	6000.0	**	**
2回目	0.0	6000.0	**	**
3回目	0.0	6000.0	**	**
4回目	0.0	6000.0	**	**
5回目	0.0	6000.0	**	**

標準偏差(大レンジ) 0.00000
 標準偏差(小レンジ) 無し

2. 偏荷重 (検査荷重: 4000g / 判定基準: ±0.3g)

丸皿(角皿)	大レンジ	小レンジ
中 心 ①	4000.0	**
前(左前)②	4000.1	**
後(左後)③	4000.1	**
左(右後)④	4000.0	**
右(右前)⑤	3999.9	**

丸皿 角皿



※①と②～⑤の差で測定

3. 直線性 (判定基準:大レンジ' ±0.1g 小レンジ' 無し)

大レンジ						
検査荷重	0 g	2000 g	4000 g	6000 g	** g	** g
検査値(増)	0.0	2000.0	4000.0	6000.0	**	**
検査値(減)	**	**	**	**	**	**

小レンジ						
検査荷重	** g	** g	** g	** g	** g	** g
検査値(増)	**	**	**	**	**	**
検査値(減)	**	**	**	**	**	**

4. 機能検査

外観チェック	外 観	合/否	水平器安定	合/否	足 コ マ	合/否
機能チェック	キースイッチ動作	合/否	表示明るさ	合/否	CAL動作	合/否
OP/その他	オプション	※※※※※	個数計機能	合/否	*****	合/否

備考 (有) / 無)

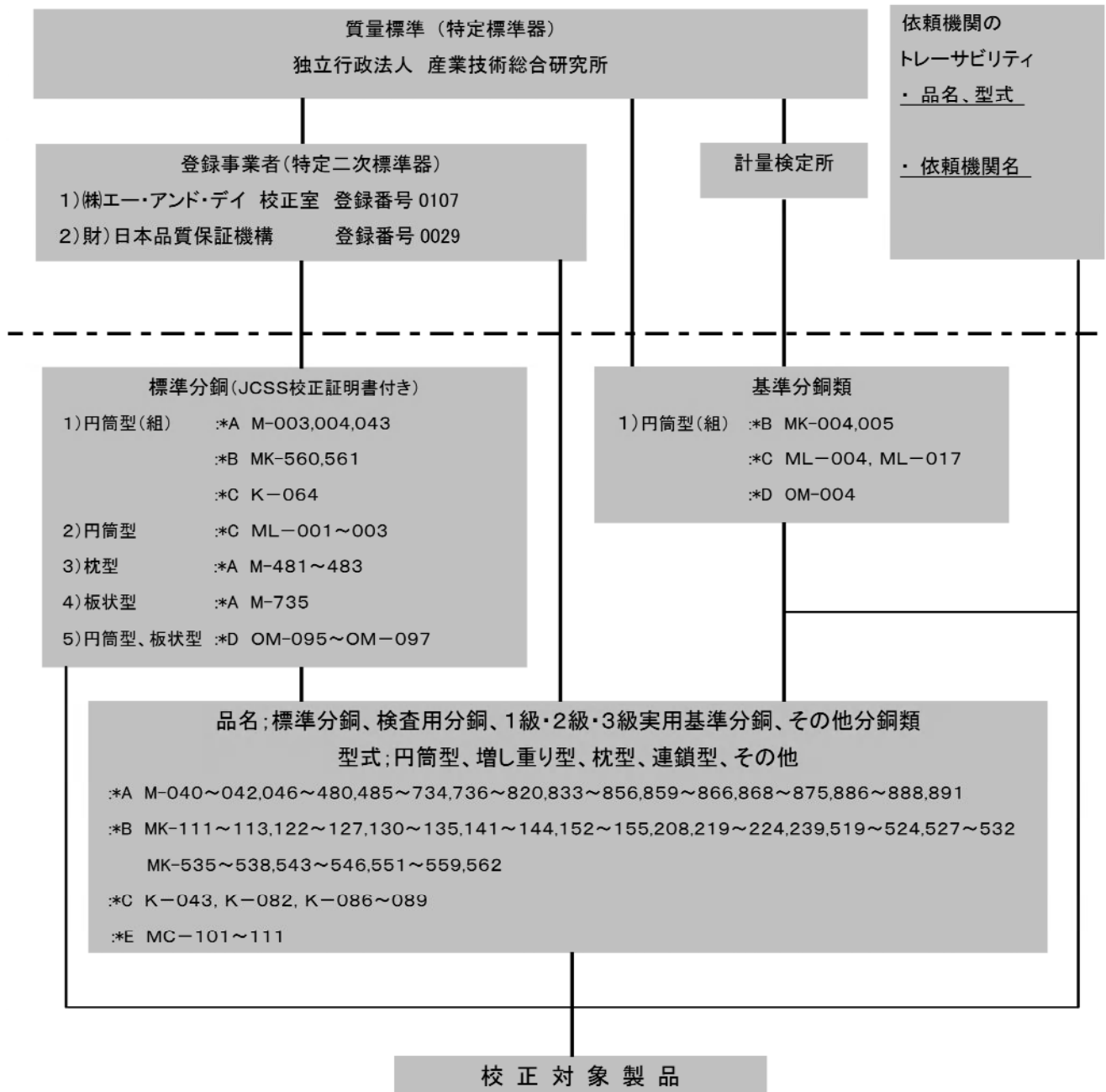
SD=標準偏差

ご注意 ①製品がシングルレンジの場合大レンジに検査値を記入いたします。

②カウンティングスケールの本体検査値は大レンジに、外部スケールは小レンジに記入いたします。

トレーサビリティ体系図（天秤・はかり）

標準器は下記の体系により国家標準にトレーサブルです



備考 標準器の所有者は図中下記の略号で表示

*A: (株)エー・アンド・デイ、*B: 研精工業(株)、*C: リトラ(株)、*D: (株)オリエンテック、*E: シーエム精機(株)